

生徒、保護者による学校評価アンケートを実施し、その結果ができましたので、ご報告します。皆様から頂戴しました貴重なご意見は、今後の本校教育にいかしていきたいと考えております。お忙しい中、ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。なお、今後とも、ご意見等ございましたら、学校までお寄せください。

1 アンケート対象者、実施期間

- ・生徒………H28 3/23・24・26(各グループ1回目ガイダンスで配布および回収)
- ・保護者………H28 3/23・24・26(各グループ1回目ガイダンスで配布 2回目ガイダンスで回収)
- ・教職員………H28 3月中に実施

2 回収数

- ・生徒……191名
- ・保護者……94名

3 アンケート結果

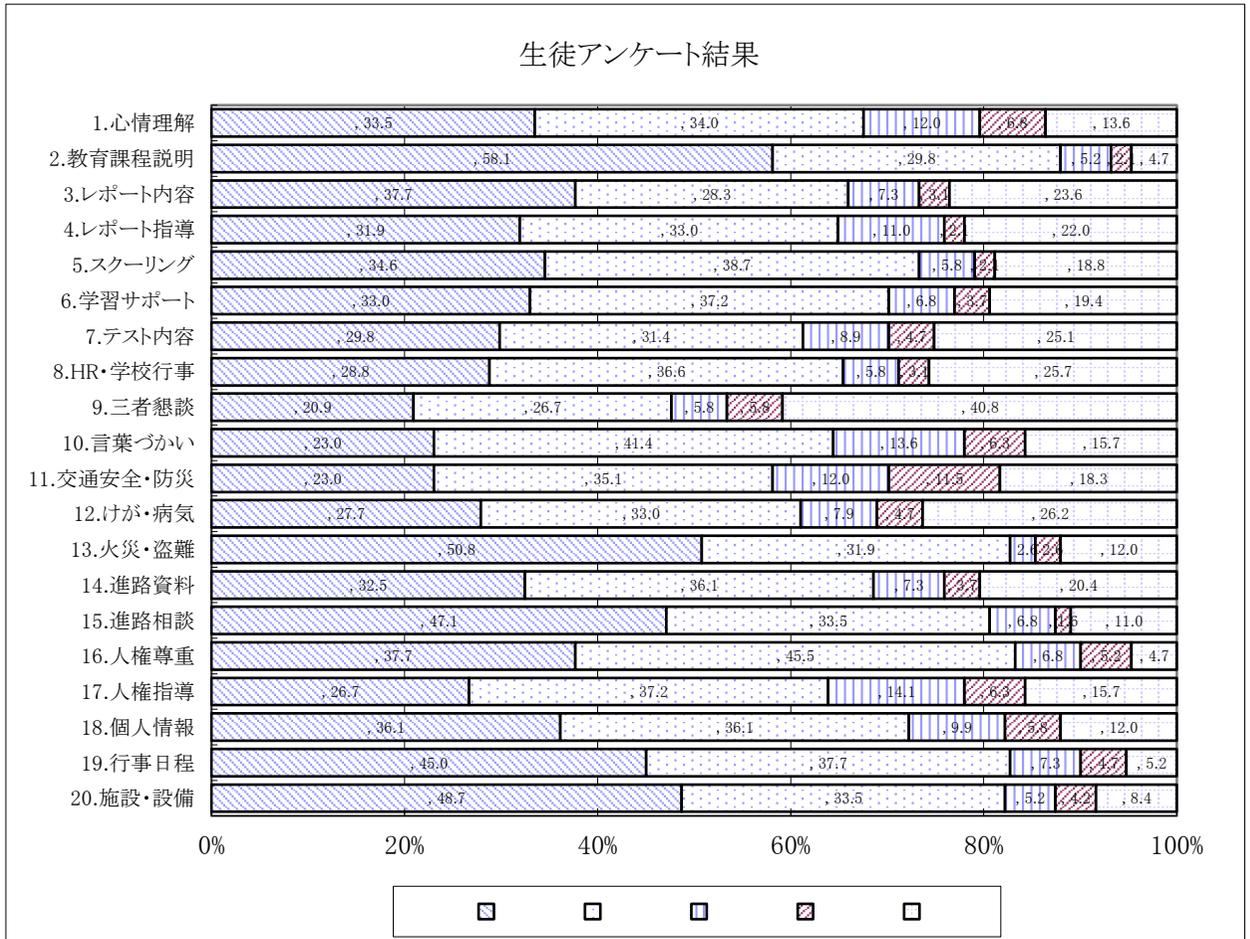
★評価基準

- ① ……そう思う ② ……どちらかというと思う ③ ……どちらかというと思わない
 ④ ……そう思わない ⑤ ……よくわからない

(1)アンケート項目

質問番号	項目	項目内容
1	心情理解	個々の生徒に 親身に対応し、適切な 心情理解と 支援が 行なわれている。
2	教育課程説明	教育課程や 教育活動について、説明が 適切に行なわれている。
3	レポート内容	単なる 知識の羅列に 終わることなく、レポートの内容が 工夫されている。
4	レポート指導	学習意欲が 高まるよう、添削指導が 適切に行なわれている。
5	スクーリング	スクーリングが、理解しやすくなるよう 工夫されている。
6	学習サポート	生徒の質問に 個別に対応する等、学習サポートが 適切に行なわれている。
7	テスト内容	テストにおいて、基礎基本の定着、および応用力を問えるよう 工夫されている。
8	HR・学校行事	HRや 学校行事は 適切に実施されている。
9	三者懇談	三者懇談や 家庭訪問 等により、意思疎通が 適切に行なわれている。
10	言葉づかい	言葉づかいや 礼儀など、社会生活上の ルールや マナーが 適切に指導されている。
11	交通安全・防災	交通安全や 防災への意識が 高まるよう、適切に指導されている。
12	けが・病気	生徒の けがや 病気 等への対応が、適切に行なわれている。
13	火災・盗難	火災や盗難、不審者 侵入防止 等への対応が、適切に行なわれている。
14	進路資料	進路関係 資料が、適切に整備されている。
15	進路相談	相談体制が確立され、適切な進路指導が 実施されている。
16	人権尊重	あらゆる教育活動において、人権尊重の観点が 重視されている。
17	人権指導	人権意識の向上を 目指す指導が、適切に実施されている。
18	個人情報	個人情報の 取り扱いにおいて、管理・保護を徹底している。
19	行事日程	行事予定・スクーリングの日程 等は、適切に定められている。
20	施設・設備	学校の施設・設備・環境は、適切に整備されている。

(2)生徒アンケート結果



集計結果

※結果の見方
肯定的評価が

- A・・・75%以上
- B・・・60～75%
- C・・・45～60%
- D・・・45%未満

※評価基準の⑤
“よくわからない”については、割合から省かせていただきました。

質問番号	肯定的評価の割合	結果
1.心情理解	89.7	A
2.教育課程説明	87.3	A
3.レポート内容	82.1	A
4.レポート指導	75.8	A
5.スクーリング	87.4	A
6.学習サポート	90.6	A
7.テスト内容	86.2	A
8.HR・学校行事	94.6	A
9.三者懇談	82.3	A
10.言葉づかい	71.2	B
11.交通安全・防災	76.4	A
12.けが・病気	80.5	A
13.火災・盗難	88.0	A
14.進路資料	81.8	A
15.進路相談	87.0	A
16.人権尊重	90.3	A
17.人権指導	83.2	A
18.個人情報	86.3	A
19.行事日程	92.3	A
20.施設・設備	78.2	A

<高評価>

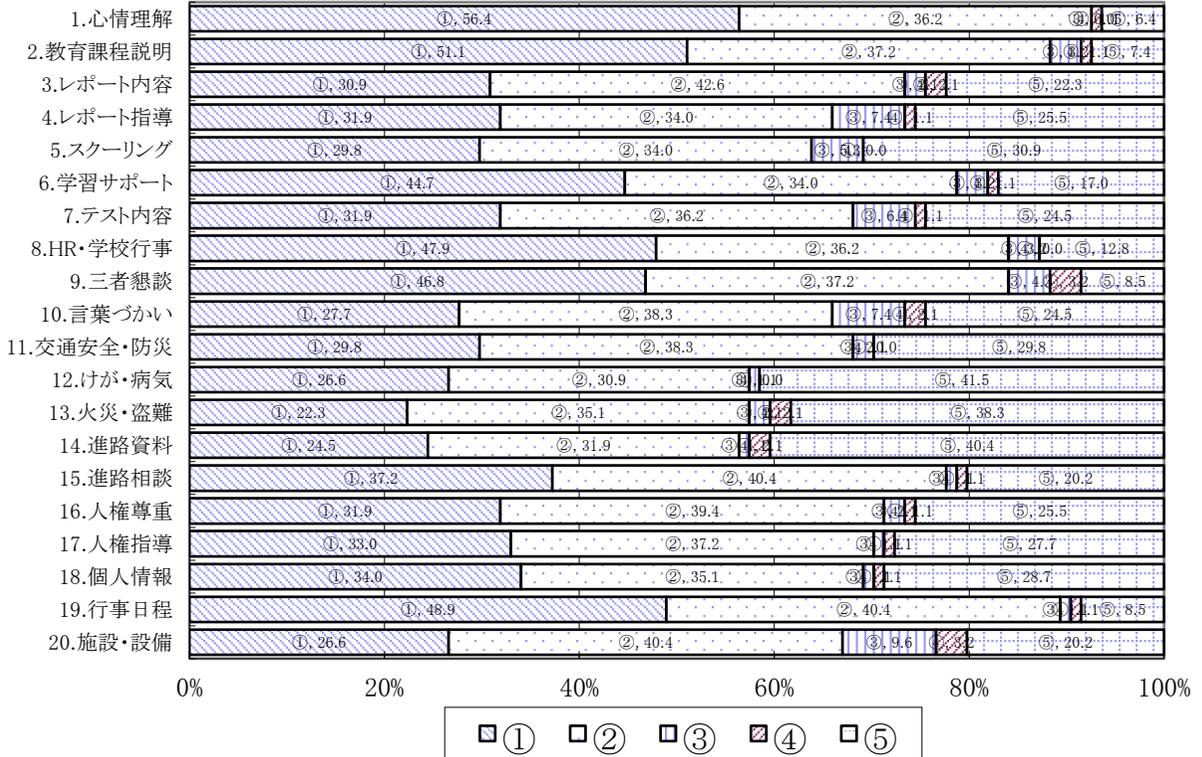
8 HR・学校行事・・・HRや学校行事は適切に実施されている。(94.6%)
19 行事日程・・・行事予定・スクーリングの日程等は、適切に定められている。(92.3%)
6 学習サポート・・・生徒の質問に個別に対応する等、学習サポートが適切に行なわれている。(90.6%)

<低評価>

10 言葉づかい・・・言葉づかいや礼儀など、社会生活上のルールやマナーが適切に指導されている。(71.2%)
20 施設・設備・・・生学校の施設・設備・環境は、適切に整備されている。(78.2%)

(3)保護者アンケート結果

保護者アンケート結果



集計結果

※結果の見方
肯定的評価が

- A・・・75%以上
- B・・・50～75%
- C・・・25～50%
- D・・・25%未満

※評価基準の⑤
“よくわからない”
については、割合から
省かせていただきました。

質問番号	肯定的評価の割合	結果
1.心情理解	98.9	A
2.教育課程説明	95.4	A
3.レポート内容	94.5	A
4.レポート指導	88.6	A
5.スクーリング	92.3	A
6.学習サポート	94.9	A
7.テスト内容	90.1	A
8.HR・学校行事	96.3	A
9.三者懇談	91.9	A
10.言葉づかい	87.3	A
11.交通安全・防災	97.0	A
12.けが・病気	98.2	A
13.火災・盗難	93.1	A
14.進路資料	94.6	A
15.進路相談	97.3	A
16.人権尊重	95.7	A
17.人権指導	97.1	A
18.個人情報	97.0	A
19.行事日程	97.7	A
20.施設・設備	84.0	A

<高評価>

8 HR・学校行事・・・HRや 学校行事は 適切に実施されている。(100%)

1 個々の生徒に 親身に対応し、適切な 心情理解と 支援が 行なわれている。(100%)

19 行事日程・・・行事予定・スクーリングの 日程 等は、適切に定められてい

<低評価>

20 施設・設備・・・学校の施設・設備・環境は、適切に整備されている。(87.3%)

(4)自由記述欄結果(文面は、要約させていただいております)

(生徒)

- ・スクーリング中の私語をやめさせてほしい。何回注意しても直らない人は、出席にする資格はないと思います。
- ・前の席などでスマホ等を触られるのは迷惑なので、触らないようにしてほしい。
→授業態度が悪い生徒については、担任・生徒指導を中心に指導していきたいと考えています。
- ・レポートの解答が欲しい。
→レポートの解答について、現状は配布というかたちはとっていませんが、質問に来られた生徒に対して、指導というかたちで答えさせていただいています。
今後の解答のあり方につきましては、検討材料の一つにさせていただきます。
- ・クラブ・サークルを増やして欲しい。
現在、いくつかのサークルがありますが、あたらしくやりたいことがあれば、学校に相談してください。
- ・教室に入った時、いつも寒い(暑い)ので、前もってストーブ(冷房)をつけてあたためておいてほしい。
→同じ、内容で昨年度も書かれておりました。できるだけ、期待に沿えるように心がけたいと思います。
- ・定期的に進路相談などを1年のときからして欲しい。
→進路にかかわらず、あらゆる相談を随時受け付けています。担任・進路・教育相談(カウンセラー)の中から選んでいただければいつでも設定させていただきます。
- ・Wifiをつけてほしい
→現時点で設置の予定はありませんが、今後どうしていくか、検討はさせていただきます。

その他、特定科目に関する内容は、直接科目担当者に伝えました。

(保護者)

- ・後期試験を受けた後、その内容が中学で習った知識で解けるものだったと本人談。このような内容で本当に高卒の単位をとっていいのかと不安です。形ばかりの単位になっていないでしょうか。
→具体的な科目名が書かれてなかったので、一般的な話になります。本校の教育課程は文科省が定めた高等学校学習指導要領にのっとって編成されており、レポート・スクーリングの内容は、高等学校の内容のものを扱っております。しかしながら、高校の内容だからといって、始めて勉強することばかりではありません。高校で勉強する内容と、中学校で勉強する内容は、重なる部分がとても多いのです。(もちろん科目にもよりますが)本校は、通信制という性格上、大学入試などを目指すような応用的な内容ではなく、基礎・基本的な内容の比重が高くなっています。そのため、試験においても、基礎・基本的な内容の問題が多くなっています。そういった現状ですので、すべてが中学校までの知識で解けるものとは思いませんが、試験を受けた感想としては、中学校までの知識で解けたとお感じになっても不思議はありません。しかい、まぎれもなく、高校の内容の勉強ですので、ご安心ください。
- ・最終レポート後に確実な解答を出してほしい。空白やまちがいのまま試験を受けて理解をしていないように思います。
→(生徒)の自由記述欄をご参照ください。
- ・個別に丁寧に対応していただき、ありがとうございます。いじめ等もなく、あんしんして学校に通うことができ、あり難く思います。
→個別な対応は本校の特色のひとつです。ご理解いただけてうれしく思います。
- ・進路・就職関係にもっと力を入れてほしい。生徒の方からはなかなか聞きにいけないので先生のほうからもっと時間を設けてもらいたい。
- ・学校に行く機会をもう少し増やしてもらい個々に相談できたり勉強することができたらよいのではと思います。
→勉強や進路の相談は登校日以外でもかまわないので、いつでも来てくださいと、生徒さんにはアナウンスしています。学校生活の中でもできるだけ声掛けをして生徒の現状をつかむ努力をしています。一方で保護者の方からしてみれば、もっと登校して欲しい、進路等の相談にもって欲しいという声もちらほらとあります。水・木・土は各グループのスクーリング・火・金は学校行事や総合学習などのスクーリングがあり、なかなかスケジュール的には厳しいのですが、放課後など、なんとか隙間をみつけて、生徒が学校に来やすいような教育活動を考えたいと思います。

(5) アンケート結果を受けて

生徒・保護者のアンケート結果や、教員結果との比較から、特に努力していきたいと考える方策をご紹介します。

項目	番号	問題点	努力していきたい方策
言葉づかい 礼儀・マナー	10	生徒の評価が低い (71.2%)	マナーのみならず、卒業後のことも考えて、進路指導とともに、重点方策として取り組んでいく。個々の生徒の状態に合わせて、指導していく。
交通安全 防災	11	生徒の評価が低い (76.4%)	後期ガイダンスで、防災訓練を、HRで交通安全の内容を実施しています。
施設・設備	20	生徒(78.2%)	生徒が安全に、快適に学校生活がおくれるような環境づくりを目指す。危険な場所がないか、定期的にチェックする。

生徒数が増え、授業で教室に入る生徒数も増えています。さまざまな、生徒に対して個々に対応する姿勢を継続していきたいと思えます。